第12期 決算公告

令和7年6月26日

香川県高松市福岡町三丁目11番22号株式会社建設マネジメント四国代表取締役社長 善勝 光一

貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

科目	金 額	科目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	4,363,078,605	流動負債	676,793,115
現金及び預金	1,499,157,570	リース債務	49,673,447
売掛金	2,870,406,890	未払金	85,785,533
貯蔵品	200,169	未払費用	168,177,468
前払費用	4,827,954	預り金	59,675,976
未収金	5,708,022	未払法人税等	90,767,600
貸倒引当金	\triangle 17,222,000	未払消費税	75,770,400
固定資産	935,149,661	賞与引当金	146,942,691
有形固定資産	119,188,500	固定負債	391,801,986
建物	3,027,082	リース債務	54,585,286
建物減価償却累計額	\triangle 899,356	退職給付引当金	295,356,000
建物附属設備	9,159,979	役員退職慰労引当金	41,860,700
建物附属設備減価償却累計額	$\triangle 4,352,880$	負 債 合 計	1,068,595,101
什器備品	59,610,576	純資産の部	
什器備品減価償却累計額	\triangle 42,190,281	株主資本	4,230,713,865
リース資産	193,929,600	資本金	60,000,000
リース資産減価償却累計額	△ 99,096,220	利益剰余金	4,170,713,865
無形固定資産	18,221,037	利益準備金	7,500,000
ソフトウェア	18,221,037	その他利益剰余金	4,163,213,865
投資その他の資産	797,740,124	繰越利益剰余金	4,163,213,865
投資有価証券	38,356,100	評価・換算差額等	△ 1,080,700
長期前払費用	3,123,576	その他有価証券評価差額金	△ 1,080,700
敷金	2,402,480	(当期純利益)	(476,333,185)
差入保証金	2,440,000		
保険積立金	562,145,058		
繰延税金資産	189,272,910	純 資 産 合 計	4,229,633,165
資 産 合 計	5,298,228,266	負債・純資産合計	5,298,228,266

重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法
 - ① 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。)を採用しております。

② 時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。

(2)固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。但し、建物附属設備については定額法を採用しております。

② リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

③ 無形固定資産

定額法を採用しております。

- (3)引当金の計上基準
 - ①貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を 計上しております。

② 賞与引当金

社員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に対応する金額を計上しております。

③ 退職給付引当金

社員の退職給付に備えるため、当社所定の退職金規定に基づく期末要支給額を計上しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金支給に備えるため、退職慰労金支給に関する内規に基づく期末要支給額を計上 しております。

(4)リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5)消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。